



大井町北関戸

にしま **西尾** _{しげと} 重**人** さん (91歳)

□プロフィル

武並町出身。小学校の教員として、多 治見市、中津川市、恵那市で教壇に立っ た。趣味は読書。大井町や武並町藤の 地名の由来を調べる活動を行う。元県 観光ガイド連絡会会長。

り切れず入会を決意。受講の際にもらったなかった。しかし、熱烈な誘いを受け、断への興味を深めたが、会員になるつもりはだった。講座の内容がとても面白く、歴史 出会い 見よう見まねで案内を始め、 方に感謝された時は、大きな幸せを感じる」 心を大切にして乗り越えてきた。案内した一番の楽しみ。大変なことも、もてなしの出会い、ふるさとのことを伝えられるのが 心を大切にして乗り越えてきた。 と四半世紀が経っていた。 「恵那の中山道かたりべの小箱」を手に、 かたりべ養成講座に参加したのが始まり これまでの活動を振り返り「多くの人に ふと気が付く

角に曲げて造っ

(に曲げて造った桝形や、当時の面大井宿には敵の侵入を防ぐため、

当時の面影を残めぐため、道を直

きたい」

今後の活動に意欲を見せ

しく学べるよう、

長年続けることができた秘訣を話す。

人さん。 勤めていた26年前。初めて開かれた中山道 りに推され同会の会長に就任した。 活動が会員の信頼を得ると、 年の設立から間もなく活動に参加。 の会」の会長を23年にわたり務める西尾重 所を案内する散策ガイド「中山道かたりべ 教員を定年退職し、 中山道大井宿をはじめ、 西尾さんは、 新任教員の相談役を 1 9 9 5 街道の歴史や名 3年後には周 (平成7) 熱心な

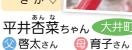
伝えたい。 案内できる者も少ない。「未来を担う子ど平均年齢は80歳を超え、道中を歩きながら を一人でも多く養成しないといけない。 ことが大切」と語る。 くいもの。 良さや魅力は、日々の生活からは気付きに ともかたりべになって知った。「住む町の を感じながら歩くことができる。 のままの道が残っており、 す町屋の建物がある。 もたちに、 ら武並町藤までの中山道には、 最盛期に36人いた会員は16人となった。 ふるさとを思い、 そのためには、 ふるさとの歴史や街道の文化を 講座の内容を工夫して また、 語り継ぐ後継者 自然の中で季節 は、江戸時代そ長島町中野か 学び、 そんなこ 伝える

▲中山道かたりべ養成講座で受講生に説明する西尾さん

中山道かたりべの会会長を23年

もてな 子育て情報はこちらから! ▲育児サポート ______ ▲こども元気 プラザ ——— ▲子育て支援 センター の心を大切 ▲ファミリー サポート・ センター ▲病児保育

くなってね。 とう。元気に大き 可愛い笑顔ありが



笑顔で元気に育



平林千鶴ちゃん ◯ 将明さん 華子さん



鈴木結乃ちゃん ②啓吾さん



出生おめでとう (9/16~10/15届出分)



12月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。 ●お子さん1人で写った、顔全体と胸から上が入っている 写真 ②住所(町名まで) ③氏名(ふりがな) ④生年月日 ⑤性別 ⑥電話番号 ●両親の氏名(ふりがな) ③32字以内のコメ ント ¶ケーブルテレビ放映の可否を、11月15日仴までに電子メール(☆info@city.ena.lg.jp)か申し込みフォーム で申し込みください。土日祝を除き3日以内に掲載可否を連絡します。掲載は先着8人までです。

踊る前に







今までたくさん練習したか ら、難しい振り付けも覚え ちゃった。今日も、うまく踊 ることができたよ。みんなと 一緒に踊って、とても楽し かった。家族に、上手に踊れ るところを見てもらうのが楽

▲えなっ宝

ぞう組 (年長) 小林 陽世那ちゃん しみ。

城ヶ丘こども園

ポーズを決め、見学していた他の園児た。見得を切る場面では、堂々としたく伸ばし、息の合った動きで踊りましが流れると、曲に合わせて手足を大き一呼吸置いて集中。「こどもカブキ」 者の前で披露するため、練習に励みま育参観で、迫力いっぱいの踊りを保護動画で踊りを披露しました。今回の保り月のお楽しみ会では、保護者にはから拍手が起こりました。



25 2021年11月 広報えな 広報えな 2021年11月 24